Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名:主要経済指標予定（2007年4月16日～4月20日）　　**発表日:2007年4月13日(金)**

～注目は消費関連統計、生産確報等～

第一生命経済研究所　経済調査部
担当　日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

＜4 月 16 日～4 月 20 日の主なイベント、指標予定＞

	指標名	当社予測	予測値	予測レンジ	前回結果
4 月 16 日　(月)	8:50　3月製造業部門別投入・産出物価指数				
	交易条件（前月差）	—	—	—	＋0.5%pt
	（前年差）	—	—	—	▲2.1%pt
	13:30　2月鉱工業生産指数・確報				
	鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	▲0.2%
	（前年比）	—	—	—	＋2.6%
	稼働率指数　（前月比）	—	—	—	▲2.9%
	生産能力指数（前年比）	—	—	—	＋2.2%
	未定　4月月例経済報告				
	福井日銀総裁挨拶				
4 月 17 日　(火)	14:00　2月建設総合統計				
	14:00　3月消費動向調査				
	消費者態度指数(一般世帯)	—	—	—	48.4
4 月 18 日　(水)	10:30　2月毎月勤労統計・確報				
	名目賃金（前年比）	—	—	—	▲0.7%
	14:00　2月景気動向指数改訂値　DI先行指数	—	—	—	30.0%
	DI一致指数	—	—	—	16.7%
4 月 19 日　(木)	8:30　4月ロイター短観　製造業DI	—	—	—	＋28
	非製造業DI	—	—	—	＋23
	8:50　2月第3次産業活動指数　（前月比）	▲0.2%	▲0.4%	▲1.4～＋0.3%	＋1.6%
	（前年比）	＋1.6%	—	—	＋1.3%
	14:00　3月全国百貨店売上高				
	（店舗数調整後前年比）	—	—	—	＋1.7%
	福井日銀総裁挨拶				
4 月 20 日　(金)	8:50　2月全産業活動指数　（前月比）	▲0.3%	▲0.3%	▲1.0～＋0.2%	＋0.7%
	（前年比）	＋1.0%	—	—	＋1.4%
	16:00　3月コンビニエンスストア統計				
	既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	＋1.1%

（注）　市場予測は Bloomberg の調査をベースに作成

【注目ポイント】

来週公表される経済指標は全体的に小粒。その中では、３月全国百貨店売上高（19 日公表）、コンビニエンスストア売上高（20 日公表）、消費動向調査（17 日公表）といった個人消費関連統計が比較的重要。３月中旬に気温が低下したことで春物衣料の動きが鈍ったとの声が出ており、２月対比でやや悪化といったところか。もっとも、１、２月が好調だったことから、１－３月で均してみれば 10-12 月からはっきり改善する形になるだろう。１－３月期のＧＤＰ個人消費が高めの伸びになるとの見方が強まりそうだ。なお、その他ＧＤＰ関連では、２月建設総合統計の公表（17 日）により１－３月期ＧＤＰベース公共投資の推計が可能になる。

その他、筆者が地味に注目しているのが２月鉱工業生産確報（16 日公表）。２月分確報公表と同時に年間補正（平成 18 年分の指数修正と季節指数の再計算）が行われる。大きな改訂になる可能性は小さいと思われるが、10-12 月期の上昇幅や１－３月期の落ち込み幅、４－６月期の展望などについて変更が加えられる可能性もあるため注意しておきたい。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

なお、来週は日本では大きな経済指標は公表されないが、米国で住宅着工件数、鉱工業生産、小売売上高、消費者物価、中国で１－３月期ＧＤＰなど海外では重要指標の公表が相次ぐ。現在、日本景気の先行きについては「減速も限定的で、回復基調は崩れない」との見方が多く、2007、2008 年度とも２％台の成長がコンセンサスなのだが、その予測の大前提には「米国経済はソフトランディング可能」との見通しがある。その前提が崩れた場合には、当然国内景気の下振れも視野に入ってくる。外需が景気に与える影響は昔に比べて小さくなっているとの見方もあるだろうが、やはり海外経済動向が日本景気にとって最大のリスク要因であることは間違いない。
（主任エコノミスト：新家 義貴）

【重要指標の当社予測とコメント】

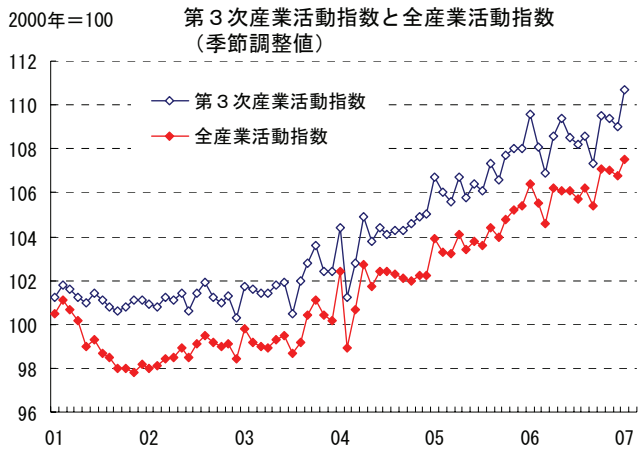
２月第３次産業活動指数（前月比）　当社予想：前月比▲0.2%　中央値：同▲0.4%

２月の第３次産業活動指数は前月比▲0.2%（前年同月比＋1.6%）と予測する。マイナス寄与が見込まれるのは、個人サービス業や卸売・小売業などである。もっとも、今回見込まれるマイナスは１月に前月比＋1.6%と伸びを強めた反動に過ぎず、回復基調に変わりはない。10-12 月期対比でみても、１－２月は＋1.2%になると予想される。10-12 月期の第３次産業活動指数が堅調に推移したことに加え、１－３月期も引き続き前期比プラスで推移することで、第３次産業活動指数の底堅さが改めて確認されることとなるだろう。（エコノミスト：結城良彦）

２月全産業活動指数（前月比）　当社予想：前月比▲0.3%　中央値：同▲0.3%

２月の全産業活動指数は前月比▲0.3%（前年同月比＋1.0%）と予測する。２月は第３次産業活動指数、鉱工業生産指数が共に下押し圧力となり、全産業活動指数は前月から微減となりそうだ。もっとも、１－２月の平均は 10-12 月期対比で＋0.3%と計算され、回復基調は続いている。先行きについても、内需が底堅く推移することや、外需の減速が限定的なものにとどまると予想されることなどから、全産業活動指数は緩やかな増加トレンドを辿ることとなるだろう。（エコノミスト：結城良彦）

図表



（出所） 経済産業省

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

4 月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/2 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売（14：00） 3月軽自動車販売（14：00） *(米)3月ISM製造業指数* *(欧)3月製造業PMI*	3 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) 2月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 *(米)2月中古住宅販売保留*	4 武藤日銀副総裁講演 *(米)3月自動車販売台数* *(米)2月製造業受注* *(米)3月ISM非製造業指数*	5 10年物価連動国債 *(英)BOE金融政策委員会*	6 2月景気動向指数(14:00) *(米)3月雇用統計*
9 3月景気ウォッチャー（14：00） 金融政策決定会合（～10日）	10 4月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) *(ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ)1-3月期実質GDP*	11 2月機械受注(8:50) 2月国際収支(8:50) 3月マネーサプライ(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50)	12 3月企業物価(8:50) 5年利付国債 *(米)3月輸入物価* *(米)3月財政収支* *(欧)ECB理事会*	13 2月商業販売統計・確(13:30) *(米)3月生産者物価* *(米)2月貿易収支* *(米)4月ﾐｼｶﾞﾝ大ｾﾝﾁ(速)*
16 3月投入・産出物価指数(8:50) 2月鉱工業指数・確(13:30) 4月月例経済報告 福井日銀総裁挨拶 *(米)3月小売売上高* *(米)4月NY連銀製造業指数* *(米)2月対米証券投資* *(米)2月企業在庫* *(米)4月NAHB住宅市場指数*	17 2月建設総合統計(14:00) 3月消費動向調査(14:00) 30年利付国債 *(米)3月消費者物価* *(米)3月住宅着工件数* *(米)3月建設許可件数* *(米)3月鉱工業生産*	18 2月毎月勤労統計・確(10:30) 2月景気動向指数改訂(14:00)	19 4月ロイター短観（8:30） 2月第3次産業活動指数(8:50) 3月全国百貨店売上高(14:00) 福井日銀総裁挨拶 *(米)3月景気先行指数* *(米)4月ﾌｨﾗ連銀指数* *(中国)1-3月期実質GDP*	20 2月全産業活動指数(8:50) 3月ｺﾝﾋﾞﾆｴﾝｽｽﾄｱ統計(16:00)
23 4月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 3月ﾁｪｰﾝｽﾄｱ販売統計(14:00) *※(韓国)1-3月期実質GDP*	24 3月CSPI(8:50) 20年利付国債 ※企業行動に関するアンケート調査 *(米)4月ﾘｯﾁﾓﾝﾄﾞ連銀指数* *(米)3月中古住宅販売件数*	25 ※3月貿易統計(8:50) *(米)3月耐久財受注* *(米)3月新築住宅販売件数* *(独)4月Ifo景況感指数* *(英)1-3月期実質GDP*	26 2年利付国債 *(米)3月求人広告件数*	27 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月商業販売統計(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月BOJ展望リポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 *(米)1-3月期実質GDP(改定値)* *(米)1-3月期雇用コスト指数* *(米)4月ﾐｼｶﾞﾝ大ｾﾝﾁ(確)*
30 *(米)3月個人所得・消費* *(米)4月シカゴPMI* *(米)3月建設支出* *(欧)4月消費者物価(速)*	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売（14：00） 4月軽自動車販売（14：00） *(米)3月中古住宅販売保留* *(米)4月ISM製造業指数*	2 4月マネタリーベース(8:50) *(米)4月自動車販売台数総計* *(米)3月製造業受注* *(欧)4月製造業PMI*	3 *(米)4月ISM非製造業指数* *(米)1-3月期非農業部門労働生産性*	4 *(米)4月雇用統計*

（※）印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

5 月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 *(米)3月個人所得・消費* *(米)4月シカゴPMI* *(米)3月建設支出* *(欧)4月消費者物価(速)*	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) *(米)3月中古住宅販売保留* *(米)4月ISM製造業指数*	2 4月マネタリーベース(8:50) *(米)4月自動車販売台数総計* *(米)3月製造業受注* *(欧)4月製造業PMI*	3 *(米)4月ISM非製造業指数* *(米)1-3月期非農業部門労働生産性*	4 *(米)4月雇用統計*
7 金融政策決定会合議事要旨 (3月19・20日分)(14:00)	8 3月家計消費状況調査(14:00) ※4月景気ウォッチャー 10年利付国債 *(米)3月卸売在庫*	9 3月景気動向指数(14:00) *(米)FOMC*	10 4月マネーサプライ(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) *(米)3月貿易収支* *(米)4月輸入物価* *(米)4月財政収支* *(欧)ECB理事会* *(英)BOE金融政策委員会*	11 *(米)4月生産者物価* *(米)4月小売売上高* *(米)3月企業在庫*
14 3月国際収支(8:50) 4月企業物価(8:50)	15 3月機械受注(8:50) 5年利付国債 *(米)4月消費者物価* *(米)5月NY連銀製造業指数* *(米)3月対米証券投資* *(米)5月NAHB住宅指数* *(欧)1-3月期実質GDP* *(独)1-3月期実質GDP* *(仏)1-3月期実質GDP* *(伊)1-3月期実質GDP* *※(ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ)1-3月期実質GDP*	16 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 4月消費動向調査(14:00) 金融政策決定会合(～17日) *(米)4月住宅着工件数* *(米)4月建設許可件数* *(米)4月鉱工業生産*	17 5月ロイター短観(8:30) ※1-3月期GDP速報(8:50) 5月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※5月月例経済報告 *(米)4月景気先行指数*	18 3月第3次産業活動指数(8:50) 3月建設総合統計(14:00) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月景気動向指数改訂(14:00) ※4月全国百貨店売上高 (14:30) *(米)5月ﾐｼｶﾞﾝ大ｾﾝﾁ(速)* *(香港)1-3月期実質GDP*
21 4月ｺﾝﾋﾞﾆｴﾝｽｽﾄｱ統計(16:00) ※06年3月市街地価格指数 (10:00)	22 金融政策決定会合議事要旨 (4月9・10日分) ※4月ﾁｪｰﾝｽﾄｱ販売統計 15年変動利付国債 *(台湾)1-3月期実質GDP* *※(ﾏﾚｰｼｱ)1-3月期実質GDP*	23 3月全産業活動指数(8:50)	24 20年利付国債 ※4月貿易統計(8:50) *(米)4月耐久財受注* *(米)4月新築住宅販売件数* *(米)4月中古住宅販売件数* *(独)IFO景況感指数*	25 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30)
28 4月CSPI(8:50)	29 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債	30 4月鉱工業指数(8:50)	31 4月住宅着工統計(14:00) 4月毎月勤労統計(10:30) *(米)1-3月期実質GDP(速)* *(米)5月シカゴPMI* *(米)4月建設支出* *(米)4月求人広告指数* *(欧)5月消費者物価(速)* *(ｲﾝﾄﾞ)1-3月期実質GDP* *(ﾌｨﾘﾋﾟﾝ)1-3月期実質GDP*	6/1 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) 4月消費状況調査(14:00) *(米)4月個人所得・消費* *(米)4月PCEﾃﾞﾌﾚｰﾀｰ* *(米)4月中古住宅販売保留* *(米)5月ISM製造業指数* *(米)5月ﾐｼｶﾞﾝ大ｾﾝﾁ(確)* *(米)5月自動車販売* *(米)5月雇用統計*

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。